

第一種電気工事士免状の交付申請について（知事認定用）

1. 申請先等

- (1) 申請先 千葉県電気工事工業組合（本部及び支部）
（本部）千葉市中央区道場南1丁目9番15号 電話：043-224-6086
ホームページアドレス <http://www.chidenko.jp/>
- (2) 申請方法 申請書類を持参の上、窓口で申請してください。
※郵送による申請は受付いたしておりません。

2. 申請要件

千葉県内に住民登録をしていて、下記（1）又は（2）に該当する方

- (1) 高圧電気工事技術者試験合格後、電気工事に関し3年以上の実務経験を有する
- (2) 電気主任技術者免状の交付を受けた後、電気工作物の工事、維持又は運用に関し5年以上の実務経験を有する

3. 申請書類

- (1) 電気工事士免状交付申請書
- (2) 手数料 千葉県収入証紙 6,000円
※収入証紙は、県庁、地域振興事務所、市町村役場等で販売しています。
- (3) 写真2枚 縦4cm×横3cm、上三分身像、無背景、6ヶ月以内撮影のもの。
※裏面に氏名を記入してください。
- (4) 住民票1通 6ヶ月以内に発行されたもの。
- (5) 電気工事士法第4条第3項第2号の認定申請書
- (6) 実務経験証明書（記入例参照）
※書き方等に不明な点があるときは、組合本部へお問い合わせください。
- (7) 資格を証明する書類
「高圧電気工事技術者試験合格証書」又は「電気主任技術者免状」の写しを添付してください。
また、第二種電気工事士免状、旧電気工事士免状、認定電気工事従事者認定証の交付を受けている方は、その写しも添付してください。

4. 電気工事業の開業を考えている方へ

電気工事業を営むためには、電気工事業法に基づく電気工事業者の登録等が必要です。（下請けも含む）

詳しくは、産業保安課ホームページ「電気工事業法の手続きについて」をご覧ください。
いただくか、産業保安課電気担当までお問い合わせください。

（千葉県庁）千葉市中央区市場町1-1 電話：043-223-2722

実務経験証明書に関する注意事項

1. 「職務の内容」欄の記入について

- (1) 所持している電気に関する資格名・取得年月日を記入してください。
- (2) 自らが工事を行った場合、その工事の対象となった電気工作物の区分を記入してください。

なお、自家用電気工作物においては、その施設の**最大電力も記入**してください。

【参考：電気工作物の区分】

一般用電気工作物	低圧で受電する施設
自家用電気工作物	高圧で受電する施設
電気事業用電気工作物	電力会社の設備

※自家用電気工作物とは、電力会社より高圧で受電している施設の電気工作物全体を指します。したがって、低圧部分であってもその施設が高圧で受電していれば、「自家用電気工作物」となります（**高圧部分のみが自家用電気工作物になるわけではありません**）。

2. 実務経験の対象となる電気工作物（自らが工事を行った場合）

実務経験の対象となる電気工作物、その工事を行うために必要な資格等は下表のとおりです。

実務経験として認められるのは、其々に**必要な資格取得後の工事経歴**となります。

実務経験の対象となる電気工作物	工事に必要な資格等
一般用電気工作物（低圧受電施設）	第二種電気工事士、旧電気工事士免状
自家用電気工作物（ 最大電力500kW以上 ） (H2. 9. 1以前は、最大電力は問わない)	
自家用電気工作物（ 最大電力500kW未満 ） の低圧部分（簡易電気工事）	認定電気工事従事者認定証
電気事業用電気工作物（電力会社の設備）	

※弱電工事、電気工事に伴う土木工事等は実務経験の対象にはなりません。

3. 電気主任技術者免状所有者の実務経験について

電気主任技術者免状の交付を受けた方については、上記2のほかに、電気工作物の工事、維持又は運用に関する保安の監督も実務経験として認められます。

4. 実務経験の証明者について

実務経験の証明者は、申請者が実務を積んだ勤務先の代表者です。

※勤務先が**法人の場合は、代表取締役**になります。

支社長・工場長等が証明する場合は、別途、委任状の提出が必要になります。

※記入例（高圧電気工事技術者用）

実務経験証明書

氏名	千葉 一郎	生年月日	昭和30年 7月 7日
現住所	千葉市中央区市場町1-1	電話	000-000-0000
現在の勤務先の名称及び所在地	名称	株式会社千葉県電気工事	電話 111-111-1111
	所在地	千葉市中央区長洲1-9-1	
実務経験の期間及び内容			
会社名・部署及び役職名	期間	職務の内容	
株式会社千葉県電気工事 工事課 作業員	平成8年5月1日 ～ 平成12年12月1日	(昭和63年2月1日高圧電気工事技術者試験合格) ※一般用電気工作物に係る工事を記載する場合 (昭和59年10月1日電気工事士免状取得) 左記期間中に、一般用電気工作物の新設及び改修工事70件に作業員として従事した。 工事の内容については、配線工事、分電盤・照明器具等の取付け工事等	
	最大電力500kW未満の 自家用電気工作物は、 第一種電気工事士免状 取得後でなければ、 工事できません。 ※平成2年9月1日以降	※自家用電気工作物に係る工事を記載する場合 左記期間中に、電気主任技術者の指導監督のもと、自家用電気工作物の新設及び改修工事15件に作業員として従事した。 主な工事物件、最大電力、従事期間は次のとおりです。 ①〇〇ビル 650kW（平成8年5月～8年10月） ②〇〇工場 1000kW（平成10年12月～11年3月） 工事の内容については、配線工事、分電盤・照明器具等の取付け、受変電設備の設置・改修工事等。	
通算期間	平成 年 月 日		
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。 令和〇〇年〇〇月〇〇日 所在地 千葉市中央区長洲1-9-1 事業所名 株式会社千葉県電気工事 代表者氏名 代表取締役 電気 浩二 印 電気工事業者登録(届出)番号(〇〇県 知事登録)			

一般用電気工作物の工事に係る実務経験を証明する場合は、電気工事業者の登録(届出)番号を必ず記入すること。
注：建設業許可番号ではありません。

証明者は、代表者(法人の場合は代表取締役)となります。
支社長、工場長等が証明する場合は、別途、委任状の提出が必要です。

証明者印については、登記された代表者印(丸印)を押印すること(角印のみは無効)

※記入例（電気主任技術者用）

実務経験証明書

氏名	千葉 一郎	生年月日	昭和54年 3月21日
現住所	千葉市中央区市場町1-1	電話	000-000-0000
現在の勤務先の名称及び所在地	名称	株式会社平成ビル管理	電話 111-111-1111
	所在地	千葉市中央区長洲1-9-1	
実務経験の期間及び内容			
会社名・部署及び役職名	期間	職務の内容	
株式会社平成ビル管理 工事課 作業員	平成6年7月1日 ～ 平成9年3月31日	(平成5年10月1日第三種電気主任技術者免状取得) 左記期間中に、雇用者である(株)平成ビル管理と(株)菜の花工業との間で結ばれた管理契約に基づき、同社千葉支店ビル(契約電力650kW)の管理主任として配属され、電気主任技術者の指導のもとに同ビルの工事、維持又は運用に従事した。 工事の内容については、配線工事、分電盤・照明器具等の取付け工事等	
	平成9年4月1日 ～ 平成12年4月1日	左記期間中に、雇用者である(株)平成ビル管理と(株)亥鼻商事との間で結ばれた管理契約に基づき、同社幕張センタービル(契約電力550kW)の電気主任技術者に選任され、同ビルの工事、維持又は運用に関する保安の監督にあたった。	
通算期間	5年 9ヶ月		
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。			
令和〇〇年〇〇月〇〇日			
所在地 千葉市中央区長洲1-9-1			
事業所名 株式会社平成ビル管理			
代表者氏名 代表取締役 電気 幸二 (印)			
電気工事業者登録(届出)番号(〇〇県 知事登録			

実務経験の対象となるのは電気主任技術者免状の交付を受けた後の経歴となります。

一般用電気工作物の工事に係る実務経験を証明する場合は、電気工事業の登録(届出)番号を必ず記入すること。
注：建設業許可番号ではありません。

証明者は、代表者(法人の場合は代表取締役)となります。
支社長、工場長等が証明する場合は、別途、委任状の提出が必要です。

証明者印については、登記された代表者印(丸印)を押印すること(角印のみは無効)

実務経験証明書

氏名		生年月日	
現住所	電話		
現在の勤務先 の名称 及び所在地	名称	電話	
	所在地		
実務経験の期間及び内容			
会社名・部署 及び役職名	期 間	職 務 の 内 容	
通算期間	年 月		
<p>上記のとおり、実務経験を有することを証明します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>所 在 地</p> <p>事 業 所 名</p> <p>代表者氏名 ⑩</p> <p>電気工事業者登録(届出)番号(知事登録(届出)第 号)</p>			

(注意) この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

様式第2

電気工事士免状 交付 申請書		×整理番号	
免状の種類	第一種 ・ 第二種	×受理年月日	
令和 年 月 日			
千葉県知事 様			
郵便番号		連絡先電話番号	
申請者住所			
フリガナ		生年月日	昭和・平成
申請者氏名			年 月 日生
電気工事士法第4条第2項の規定により（第一種・第二種）電気工事士免状の交付を受けたいので、申請します。			
交付資格	電気工事士免状を受ける資格	1 第一種電気工事士試験に合格し、かつ、実務経験を有する。 (試験合格通知書及び実務経験証明書添付) 2 第二種電気工事士試験に合格 (試験合格通知書添付) 3 養成施設修了 (養成施設修了証明書添付) 4 認定 (認定申請書及び実務経験証明書添付)	

注意

- 1 写真2枚 (縦4cm×横3cm、上三分身像、無背景、6ヶ月以内撮影のもの) を添付すること。
- 2 交付申請の場合、申請書に住民票を添付すること。
- 3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

写 真 貼 付 欄

同一写真2枚を持参し、窓口で貼り付けること。
 写真を裏返しにし、上部をセロテープで止める (のり付けはしない) こと。裏面に氏名を記入すること。

手数料貼付欄
(千葉県収入証紙)

手数料貼付欄
(千葉県収入証紙)

様式第1の4

電気工事士法第4条第3項第2号の認定申請書

令和 年 月 日

千葉県知事 様

申請者 住 所 _____

氏 名 _____ (印)

生年月日 _____ 年 月 日生

電気工事士法第4条第3項第2号の規定により認定を受けたいので、次のとおり申請します。

申請に係る電気工事士免状の種類		第一種電気工事士免状	
◎電気工事に関する資格	電気工事等に関して合格した試験、検定、免許、免状又は認定	試験、検定、免許、免状又は認定の種類	
		資格取得年月日	年 月 日
	電気工事士法施行規則第2条の4第1項に規定する電気に関する工事の経験年数		年 月
	電気工作物の工事、維持又は運用に関する実務の経験年数		年 月
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- 資格を証明する書類（「高圧電気工事技術者試験合格証書」又は「電気主任技術者免状」）の写しを添付してください。
- 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。
この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。